



八朔祭大造り物引き廻し ～悪霊退散～ 鯨鉾完成！



9月4日、3年ぶりの八朔祭りが開催され、本校も祭りの名物である大造り物引き廻しに参加しました。今年のテーマは「悪霊退散」と題して、家屋等の守り神として古来より大切にされてきた鯨鉾を6月から実習棟を使って製作することになりました。鯨（しゃち）は、想像上の生き物で、頭は龍または虎とも言われ、胴体は魚、空に向かってそり返る尾を持っています。「しゃちほこ」の「ほこ」とは、この尾の形が鉾（ほこ）のように上にそそりたっていることからつけられたものです。コロナの感染防止といち早い終息を願い1年生の佐伯ふみさん（五ヶ瀬中）考案のもと、林業科学科全員で試行錯誤しながら一生懸命仕上げた力作です。現在本校武道場下に設置していますので、ぜひご覧ください。

～公務員受験者激励会～

9月2日、本校において、公務員受験者激励会が行われました。真田校長より激励の言葉を受け、生徒代表が「私たちは今まで、公務員試験合格のため教えあい競い合い皆で協力力をつけてきました。この力を試験で発揮し全員が合格できるよう全力で頑張ります。」と力強く宣誓しました。今年は10名の生徒が受験します。朝夕の課外や遅くまで残り切磋琢磨した成果が必ず出ることと期待しています。



矢部高校ホームページでは学校生活の様子を随時更新しています。また、Facebook、Twitter、Instagramも是非ご覧ください。
矢部高校ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/yabesh/> Facebook@yabe.highschool
Twitter @yabehighschool Instagram:@yabe_highschool

SDGs 未来都市 『山都町がつくる持続可能な世界』



山都町SDGs基本目標の策定を進めています



町では、持続可能でより良い地域社会の実現を目指して、2030年までに達成すべきSDGs基本目標の策定を進めています。目標の策定にあたっては、住民の皆様の意見を反映させるため、農林業分野・建設業分野・医療福祉分野・商工観光分野・子育て世帯・中高生・地域団体等、様々な分野や年代から参加いただき住民ワークショップの手法を用いて実施することとしました。



第1回ワークショップでは、「2030年の山都町のありたい姿」「2030年目標」「目標達成を実現するための取り組み」「目標達成をはかる指標」について、経済、社会、環境のグループに別れて活発な意見交換が行われました。

また、第2回ワークショップでは、各グループから出された意見を全体で共有し、山都町が目指す目標を具体化することとしています。

ここで策定された町のSDGs基本目標については、役場をはじめ、町民の皆様や事業所・団体等が連携して取り組めるよう、町全体で共有することとしています。



問合せ 山の都創造課 ☎72-1158